

スポーツ少年団の 人材育成メソッド

北海道スポーツ少年団リーダー育成部会 木村 和子

自己紹介

木村 和子 (きむら わこ)
枝幸町出身 佐呂間町在住
団体職員



・スポーツ少年団との関わり

小学2年～	枝幸一輪車スポーツ少年団 所属(大学4年まで)
	枝幸スキースポーツ少年団 所属(高校3年まで)
いつからか...	枝幸リーダーズクラブスポーツ少年団 所属
高校3年～大学4年	北海道スポーツ少年団リーダー会 所属
現在	北海道スポーツ少年団リーダー部会部会員
	枝幸リーダーズクラブスポーツ少年団 指導者
	北海道スポーツ少年団リーダー会 相談役

スポーツ少年団とは？

・昭和37年6月23日創設

・理念

一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する
スポーツをとおして青少年のこころとからだをそだてる
スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する



スポーツ少年団とは？

・日本スポーツ少年団団員綱領

1. わたくしたちは、スポーツをとおして健康なからだと心を養います。
1. わたくしたちは、ルールを守り、他人に迷惑をかけない、りっぱな人間になります。
1. わたくしたちは、スポーツによって、自分の力を伸ばす努力をします。
1. わたくしたちは、スポーツのよろこびを学び、友情と努力を大切にします。
1. わたくしたちは、スポーツをとおして世界中の友だちと力をあわせ、平和な世界をつくれます。

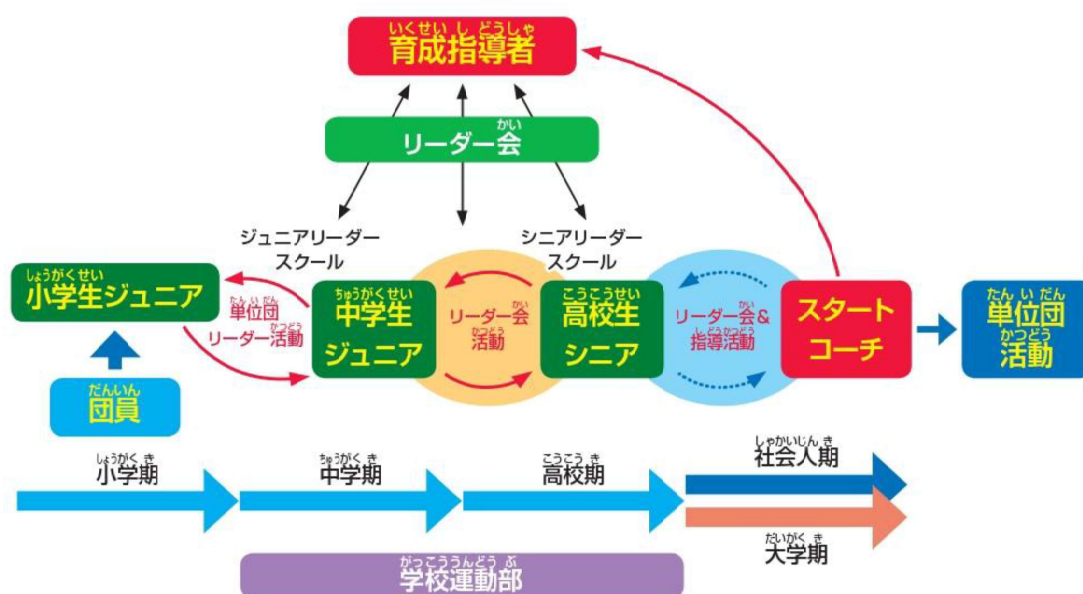
・日本スポーツ少年団指導者綱領

1. わたくしたちは、次の次第を担う子どもたちの健全育成のために努力します。
1. わたくしたちは、スポーツのもつ教育的役割を果たすために努力します。
1. わたくしたちは、子どもたちのもつ無限の可能性を開発するために努力します。
1. わたくしたちは、つねに愛情と英知をもって子どもたちと行動するように努力します。
1. わたくしたちは、スポーツを愛する仲間とともに世界平和を築くために努力します。

スポーツ少年団とは？

- ・**団員の登録要件**: 登録する年の4月1日現在満3歳以上
- ・**指導者の登録要件**: 登録する年の4月1日現在満18歳以上で、
日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格保有者
- ・**活動タイプ**: 単一種目型、併行種目型、複合種目型
- ・**スポーツ少年団の活動**
スポーツ活動、野外活動・レクリエーション活動、文化・学習活動、社会活動、
交流活動、運動適正テストⅡ
- ・**スポーツ少年団の主な事業**
国内交流、国際交流、リーダー関連事業、指導者関連事業

スポーツ少年団リーダーとは？



スポーツ少年団 ジュニアリーダーのためのテキストブック より

スポーツ少年団リーダーとは？

・ジュニア・リーダースクール

小学5年生～中学3年生の団員

地域や市町村において活動しているスポーツ少年団リーダーの資質向上

ジュニア・リーダー資格取得

都道府県が開催（北海道は道内4ブロックごとに開催）

・シニア・リーダースクール

ジュニア・リーダー資格保有者を中心とした高校1年生～19歳の団員

リーダーの資質向上ならびに将来のスポーツ少年団指導者の育成

シニア・リーダー資格取得

日本スポーツ少年団が開催（静岡県国立中央青少年交流の家にて）

シニア・リーダー資格保有者は要件を満たすことで指導者資格を取得することができる



スポーツ少年団リーダーとは？

・日独スポーツ少年団同時交流（受入・派遣）

友好と親善を深め、国際的能力を高める



・北海道スポーツ少年団リーダー研修

ジュニア・リーダー資格取得者等を対象として、リーダーとしての資質向上を目的とする

・北海道・東北ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会

リーダー会の組織の拡充と活動の強化と将来の指導者としての資質向上



・全国スポーツ少年団リーダー連絡会

リーダーの資質向上とリーダー会のネットワークの充実・強化



スポーツ少年団リーダーとは？

・リーダー会

それぞれの単位団で活動するリーダーたちが市区町村や都道府県の単位で集まり、資質向上を図ったり、情報交換を行ったりする場

・北海道スポーツ少年団リーダー会

スポーツ少年団に登録している高校1年生～24歳

スポーツ少年団に関する各種事業の企画・運営や競技別交流大会での運営補助、東北のリーダーとの研究大会やOB・OGとの交流会など、多くの人との関わり、自身のリーダーとしての資質向上に努めている



スポーツ少年団の人材育成の魅力と課題

・魅力

団員からリーダー、そして指導者へと続く育成システムが整っている

仲間や指導者だけでなく、全道、全国、ドイツまで、さまざまな人とつながるチャンスがある
スポーツ少年団の枠を超えた自己成長の場となる

・課題

リーダー不足

・・・スポーツ少年団のリーダー育成システムの存在や重要性の認知度の低さ

・・・中学生以上の団員の受け皿不足(小学6年で卒団)



ご清聴ありがとうございました

